

としょかん

図書館だより

書友

April
4月

2025年4月18日

かみもりちゅうがっこうとしょかん
神森中学校図書館

4月の読書目標・・・朝読書のリズムを整えよう

4月になり、新しい環境での学校生活がスタートしました。神森中学校の皆さん、入学・
進級おめでとうございます。今年も図書館を担当する司書の徳元美智代です。どうぞよろしく
お願いいたします。

さて2、3年生の貸出は先週から始まっており、1年生のオリエンテーションも昨日で
全クラス無事に終えることができました。

オリエンテーションが終わるまでは、2、3年生も1冊のみの貸出としました。1年生が借り
る時までに人気のある本がほとんど貸出されてしまうことがないようにとの配慮ですが
みんな快く協力してくれました。相手を思いやる心をもった素晴らしい神中生だなと改
めて感心しました。

りようあんない 利用案内

開館時間：9：00～16：30まで

(給食・準備時間・清掃時間は利用できません。)

貸出冊数：月～木曜日 2冊 金曜日 3冊

貸出期間：一週間

予約：2冊まで

りよう 利用のマナー

図書館内は走らず、静かに過ごす

読んだ本は自分で元の場所に返す

無断で本を持ち出さない

本の又貸しはしない

友だちが借りた本を勝手に取らない

紛失やひどい汚破損は弁償の場合あり

朝の読書は良いこといっぱい！

「みんなでやる」

- みんなで読むことにより、静かな雰囲気
づくりができます。
- 心が落ち着いた状態で一日をスタートする
ことができます。

「好きな本でよい」

- 興味があることへの、一人一人に合った「学びの場」
につながります。
- 図書館の本を自分で選ぶことによって「自主性・
主体性」が身につきます。

「毎日やる」

- 続けることで読書をする習慣が身に付き
ます。



「ただ読むだけ」

- 感想文などを書かなくていいので、本の世界そのもの
に没頭できます。
- 好きな本を読むことでリフレッシュしましょう。

「キャリアコーナー」を活用しよう

「キャリアコーナー」には、進路や受検勉強についての本、勉強法のコツノートの取り方の本などを収集しています。

また、進路指導担当の先生にも協力していただき「進路だより」高校の「学校案内」等のパンフレットも見ることができます。

「学校案内」は最新の情報が更新され次第差し替えていきます。

3年生だけでなく、1、2年生も気軽に手に取ってくださいね。



新着図書案内

『おかげさま図鑑』

須藤公博/監修 笠間書院

歴史上のすごい人たちも、みんな誰かのおかげで成功できた！彼らの活躍とそのポイントを紹介。



『アルプス席の母』

早見和真/著 小学館

甲子園を目指す一人息子を支えた母の目線で描かれる物語。「2025 年本屋大賞」2位受賞の感動作です。

『鳶屋重三郎』日野原健司/監修 集英社

『難問の多い料理店』結城真一郎/著 集英社

『雪娘のアリアナ』ソフィー・アンダーソン/作 小学館

『恋はいつも少し足りない』神田清/著 宝島社

『まんが音楽の歴史I』ひのまどか/監修 Gakken

『足が速くなる解剖図鑑』高林孝光/著 エクスナレッジ

『呪いのシンptoms』知念実希人/著 実業之日本社

『どこかがおかしい』にかいどう青/他著 PHP研究所

『3倍速ダブルゲンガー』久米絵美里/著 アリス館

『友だちがしんどいなくなる本』石田光規/著 講談社

『世界でいちばん透きとおった物語I』杉井光/著 新潮社

『10歳からの脳タイプ別勉強法』加藤俊徳/著 世界文化社

『14歳からの文楽のすゝめ』竹本織太夫/監修 実業之日本社

『まんがの世界 全3巻』アミューズメントメディア総合学院/監修 保育社

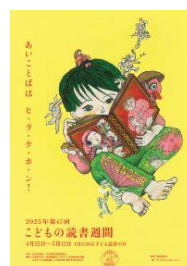
『意味がわかるとゾッとする怖い遊園地』緑川聖司/作 新星出版社



4月23日は「子ども読書の日」

4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」

子どもの読書活動についての関心と理解を深めることを目的に、法律で4月23日は「子ども読書の日」と定められました。毎年5月12日までは「子ども読書週間」とし、多くの図書館等で読書に関するイベントが開かれます。



毎週第3日曜日は
ファミリー読書の日です。

今月は4/20です。

